



第九たいむず

Beethoven

No.6 2015.7.9 通刊1148号 担当 Kei

ホームページ:www.takasaki9.com メールアドレス:takasaki9@myad.jp

〒370-0863 高崎市聖石町9-13(赤羽方) TEL/FAX:027-322-0996 緊急 090-1828-8052(あきら)



新入団員さんを迎え、練習がスタートしました。演奏会に向けて心をつにし、集中力を高め、密度の濃い練習にしましょう。

◆ ご挨拶「ヨーロッパ公演と第42回公演に向けて」 **バス:住谷伴先生**



今年も多くの団員さんが集い、ヨーロッパ公演と第42回公演に向けた練習がスタートしました。私は第30回公演からご一緒させていただいておりますので、今回で13年目になります。

今年のコンセプトである「より高く」は、「(ドイツ語発音の格調を)より高い Hoch Deutsch (=標準ドイツ語)で歌う」を実践していく目標でもありましょう。具体的には、声の響きを高く、言葉の方向も目線から発するように高く、しかし声の支えは身体の低い位置に安定させながら、当団のカラーである「明るさ」を出してゆくことではないでしょうか。歌唱の基本は母音・子音の明瞭さです。母音・

半母音は身体のあらゆる部分を駆使して豊かに響かせ、魅力あるレガートやキレのあるスタッカートなどを表現してゆきましょう。そして無声子音・有声子音を強調したいときは母音に先立って丁寧に長く発しましょう。ささやくような音量の小さい言葉であっても、唇の動きや、歯と呼気との適切な摩擦によって柔らかさをともなった明瞭さを手に入れることができるようにしてゆきましょう。

当団の歌が感動の使者として、聴いていただく方々の心に届くように、半年あまりの練習に励みましょう！私もメッセンジャーの一人として皆さんと高らかに歌いたいと思っております。今年もよろしくお願いいたします。

◆ 7月からの駐車場各自確保及び駐車料金補填について …… 重要！！

1. 先週より、駐車場については皆さん各々確保されたことと思います。
毎回の駐車料金領収書を必ずもらい、保管願います。
2. この駐車料金領収書5枚分を毎月第1週目の練習日に一律1000円と交換し、駐車料金補填とします。

◎初回交換日を8月6日(木)といたしますが、交換方法については、今後お知らせいたします。

◆ クリスマスメドレーⅢ 練習用CD配布中

女声用(ソプラノ、アルト)男声用(テノール、バス)各@200円、バス大里さんまで。

◆ お願い

- ① 駐車場から歩いてくる時間を見越し時間には余裕をもってお出かけください。
- ② 練習開始時の椅子やピアノ、指揮台の準備、終了後の椅子の片付けにご協力ください。
- ③ 楽譜には必ずパートとお名前を書いてください。
- ④ 練習中の私語は厳禁です！指導者の声が後ろまで聞こえません。
- ⑤ パート練習終了後の連絡事項は必ず聞きましょう。
- ⑥ 携帯電話は電源を切るかマナーモードにしましょう。
- ⑦ 香水など香りの強いものの使用は控えましょう。

◆ サマーレッスン、納涼祭受付開始します

サマーレッスンの受付を開始しました。今年もサマーレッスンで力を付けましょう。8月23日(日) 9:30~16:00 中央公民館で行います。受付で参加/不参加を表示して下さい。また、お弁当(550円/栄寿亭のカツ丼&お茶)を希望される方は代金を添えて申し込んで下さい。納涼祭はサマーレッスン終了後、行います。詳しくは申込書をご覧ください。

◆ 第42回演奏会用の文字「第九」を募集中です

半紙に毛筆で「第九」をお書きになり、受付にお持ちください。なお応募は団員に限ります。字体はなるべく太く、力強いもの。7月16日(木)締め切り。運営委員会にて選定後決定。

◆ 名札をつけましょう

新入団員さんを含め140名を超える団員数になりました。お互い名札を付けてお名前を憶えましょう。名札の形式、表示は自由ですが、できるだけ大きな文字で、呼んでもらいたい名前をお書きください。

◆ 今後の予定

- 7月19日(日) 海外特別練習⑦ 中央公民館視聴覚室 ICEC によるドイツ公演旅行説明会有り
- 8月23日(日) サマーレッスン兼海外特別練習⑧(高崎中央公民館大ホール)
- 10月17日(土) 18日(日) 軽井沢レッスン(武蔵野音大軽井沢研修センター)
- 11月 6日(金) ドイツ・トリアー公演(現在91名、まだまだ参加者募集中)
- 12月19日(土) 第42回第九演奏会(群馬音楽センター)

◆ イベント情報

★大山亜紀子ソプラノリサイタル 7月11日(土) 15:00開演 高崎市文化会館

大山亜紀子先生のリサイタルです。全席指定 @2500円

チケット・お問い合わせは大山さん(soprano_akiko@yahoo.ne.jp)へメールにてご連絡下さい。

★群響創立70周年記念オペラ『蝶々夫人』9月19日(土)桐生公演 9月23日(水)前橋公演

テノール外處さんが合唱で出演され、桐生公演では諸田広美さんがすずき役で出演されます。

指揮 三ツ橋敬子、演奏 群馬交響楽団、チケット発売中 詳しくはチラシをご覧ください。

★日本とロシアの音楽の歴史的交流「音楽の架け橋」9月23日(水) 14:00開演

高崎シティギャラリー コアホール

ユリヤ・レヴ先生が出演されます。@2,500円 詳しくはチラシをご覧ください

◆ 投稿「フィガロの結婚」を見てきました

赤羽洋子

井上道義指揮、演奏・アンサンブル金沢、野田秀樹演出、大阪フェスティバルホールでMozart 作曲「フィガロの結婚」を見て来ました。

もともとは18世紀スペインが舞台の恋愛喜劇を野田版では黒船が来航した頃の長崎に置き換え、西洋から来た伯爵が結婚を控えた使用人「フィガロ」の恋人「スザン女」に手をつけようと企む～～。日本人同士のやりとりは日本語、伯爵等はイタリア語で歌われていました。演劇界の旗手・野田さんの新しい演出で従来のオペラの枠を超えた手法に戸惑ってしまいました。今回の試みは「音楽と演劇の結婚」と言われています。西洋の芸術をそのまま受け入れるのではなく日本人用にアレンジされていましたが、私てきには、余り好きではありません。

50年ほど前、日本人にわかるようオペラを日本語でと言う運動が有りましたが、その頃は旋律に日本語が合わないと断ち切れになりました。時代は巡っているのでしょう。

大阪まで見に行ったのですが、なんとこの日は日本列島が一度に揺れた地震の日。私はあべのはるかす「マリオット都ホテル」の47階に宿泊していましたが、エレベータが停まりロビーから部屋に戻れなくなってしまいました。階段を登ろうかとも考えましたが年齢を考えて自重。再開をじっと待ちました。3、11の時も東京に居て14階まで階段を昇り降りした記憶が蘇りました。私は地震に遭遇する運命かもしれません。